

INFORMATION FROM POPOLA KASUKABE

POPOLA ぽぽらだより

TAKE FREE

ご自由にお取りください

まちのことを、はじめる場所。

「ぽぽらだより」は、春日部市市民活動センター（ぽぽら春日部）が発行するまちづくりや市民活動を広めるためのフリーペーパー（広報誌）です。ぽぽら春日部は、まちの課題に取り組み、市民の暮らしに新たな価値を生む公益的な活動を応援する施設です。地域のための活動をしている人、始めたい人がつながっていく場所でもあります。皆様のご利用をお待ちしています。

発行元 春日部市市民活動センター
（指定管理者：㈱コンベンションリンケージ）
年4回発行

2024 春号
vol.50

まちの本の交換所

『まちかどライブラリー』に
行ってみよう！



特集1 『まちづくりシンポジウム』
特集2 『SDGs フォーラム 2024』

場所：三井ショッピングパーク ララガーデン春日部（撮影協力：粕壁写真クラブ）

本誌に関するご質問・お問い合わせはこちらから

☎ 048-731-3550

✉ popola@kasukabehall.jp

協働 イベント
 2月25日(日)、ぼぼら春日部で「まちづくりシンポジウム」を開催
「私が住みたい春日部～“自分ごと”があるまちへ～」をみんなでディスカッション！

昨年に引き続き「まちづくり」をテーマとして実施。今回は春日部の人口減少問題に着目し、どうすれば選んで住んでもらえる春日部になるのかについて検討。**なにか「自分ごと」があるとまちが好きになるのではないかと**、まちづくりを実践されている方々からお話を聞きました。

後半はグループに分かれて参加者みんなで「自分ごと」やまちづくりに関しての意見交換。「春日部の魅力の自然を残していきたい」「街歩きで身近な魅力を発見するのはどうか」「特産品などを発信したい」といったコメントもあり、今後につながる交流の機会となりました。



(株)おづつみ園 代表取締役社長
尾堤 宏さん

「地域の皆さんに自社の商品を通して美と健康を提案し、元気な街にしたい。また地元複数企業と手を組み地域資源を活活化し、春日部の魅力を発信したい。」



(有)ビッグアート 代表取締役
奥村 昇さん

「ワクワク感をもって街をいろいろな角度で見てください！新たな発見があります。得意なアートで街を元気にしていく取り組みをしています」



春日部経済新聞 編集長
直井 智子さん

「“まちを楽しみたい！”、“私が楽しく暮らしたい！”というのが1番。その思いでニュースを配信しています」



文京学院大学 教授
平田 博紀さん

春日部市のシティセールス戦略の現在のブランドメッセージには『あなたの“好き”が原動力になり、魅力いっぱい

の楽しいまちが実現します』とあります。ゲストの皆さんは、まさにそれを実現されている方々です。「好きだから」「楽しいから」始める。それが続いて一つの魅力になっているのではないのでしょうか。

最近「エフェクチュエーション」という言葉が流行り始めています。これは、好きなこととか、身近なことをとにかくやってみよう！ということ。今までは目標から考え因果関係に基づいた活動をするのが成功するとと言われてきました。しかし近年では「できることをやってみる、走りながら考える」と始めた事業が意外とうまくいっているという報告が頻

繁にみられるようになりました。

つまり、「やっちゃいましょう！」ということです。「始めてみてからまた考える」とすると、なにかをはじめるにあたり、心のハードルが下がるのではないかと思います。自分の空いている時間、好きな時に好きなカタチでまちに関わっていくことがとても大事です。気軽にやっていくことによって、それが無理のない範囲での「継続」になります。様々な方が様々な形でまちにかかわる、それが「魅力的なまちづくり」につながるといえることを知っていただければいいと思います。

協働 イベント
 「かすかべSDGsフォーラム 2024」に、ぼぼら春日部が出店しました
**まちの本の交換所「まちかどライブラリー」で
 栞作りワークショップを開催！**



3月16日(土)に開催されたSDGsの啓発イベント「かすかべSDGsフォーラム 2024」(主催:春日部市)に、ぼぼら春日部がブースを初出店。三井ショッピングパーク ララガーデン春日部 1Fに「まちかどライブラリー」と題して本棚を設置し、本の交換や絵本の読み聞かせ、栞づくりワークショップ等を実施しました。立ち寄ってくれた市民の皆さんと楽しみながら持続可能なまちづくりについて考える機会になりました。



この取り組みは、SDGsの目標17「パートナーシップで目標達成」の趣旨に基づき複数の市民活動団体との協働により実現しました。

昨年12月にプロジェクトがスタートし、オンライン会議を重ねながら出店内容を詰め

ていきました。参加団体それぞれが持っているスキルや経験、資源を出し合い、役割分担をしていったことで「つながる本のたな」というコンセプトの本棚が完成。遊び心のあるワークショップも準備でき、当日は親子連れの方を中心に200人以上のひとが立ち寄る賑やかなイベントとなりました。

イベント後は、右記の場所に本棚を設置していますので、ぜひ訪れてください。「まちかどライブラリー」は「本の交換所」です。お気に入りの本が見つければ、1冊持ち帰ることができます。逆に読み終えた本や誰かに読んでほしい本がもしあれば本棚に入れてください。本を通じて地域のつながりが生まれるかもしれません。

つながる本のたな



設置場所は
こちらから





イベント

ボシュウ

協働

無料



セミナー

ボシュウ

超初級

無料

要予約

今年で43回を迎える春の地域最大イベント

ぼぼら春日部が「春日部藤まつり」に出店

場所：春日部駅西口ふじ通り（TSUTAYA 駐車場前）

4/28（日） 10:30 - 16:00 ※雨天 29日に延期

昨年に引き続き、今年もぼぼら春日部が「春日部藤まつり」にブースを出店します。藤まつりは登録団体でもある「春日部市コミュニティ推進協議会」が主催するイベントです。今年は3つの登録団体（春日部おもちゃの病院／くらしの相談室／ゼロウェイスト・アクション）にもご協力をいただき、沿道にいるたくさんの市民の皆さんに市民活動を身近に感じてもらえるようPRしていきます！

「市民活動のはじめ方」が分かる簡単なアンケートに答え、先着で「ぼぼら春日部オリジナルトートバッグ」もプレゼント。藤まつりにご来場の際は、ぜひぼぼら春日部のブースにお立ち寄りください。※写真は昨年の様子



はじめての市民活動講座

『謎解き?! POPOLA』に参加しよう

場所：ぼぼら春日部 会議室1・2他

定員：50名（先着順）／申込：ぼぼら春日部（5/1より受付）

5/26（日） 10:30 - 12:00

「ぼぼら春日部ってどんなところ？」「市民活動がどんなものかわからない...」という多くの市民の皆さんの声（？）にお応えして、市民活動に触れていただく楽しい企画をご準備しました。

本講座は、ぼぼら春日部を知らない市民活動未経験者の方が対象です。参加者の皆さんには施設内を回遊しながら謎解きに挑戦してもらい、すべての謎を解いて市民活動を知ってもらった方にはちょっとしたプレゼントを差し上げます。5月最後の日曜日は、ぼぼら春日部に足を運んでみませんか？



オシラセ

新スタッフのご紹介



萩原菜々子です！



山口陽依です！

春日部に住んで15年。大好きなこの街で地域の皆様とのつながりを大切にしていきます。

ご縁があって春日部に来て3年。地域の皆様にお役に立てるように精一杯頑張ります。



オシラセ

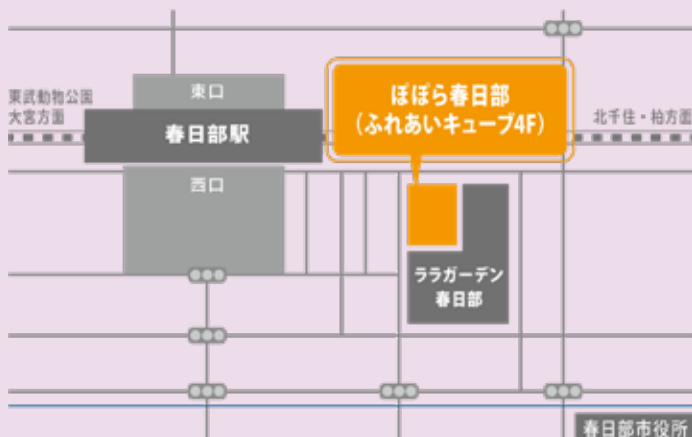
新規登録団体情報

新規に登録された団体さんをご紹介します。センターには多くの市民活動団体が登録されています。団体同士の交流やマッチングを希望される方はいつでもセンター窓口にお問い合わせください。



活動内容は
こちらから

- 一般社団法人 あんど暮らし
- Kasukabe Viscuit 会
- 大宮交流会
- 春日部 子育て・教育考え隊（順不同）



※東武スカイツリーライン/アーバンパークライン「春日部駅」下車。西口徒歩5分。
※駐車場（有料）は数に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。

イベント・セミナーのお申し込み・お問い合わせはこちらから

☎ 048-731-3550

✉ popola@kasukabehall.jp

春日部市市民活動センター（ぼぼら春日部）

年中無休（年末年始を除く） 9:00～21:30

〒344-8578 埼玉県春日部市南 1-1-7 ふれあいキューブ 4階

HP



※当施設の会議室を利用するには、「団体登録」が必要となります。詳しくはHPをご覧ください。また、上記窓口にお問合わせください。

※交流・ミーティングスペース、キッズスペースなどは、団体登録なしにどなたでも自由にご利用いただけます。